

下水道事業会計の財政公表

～下水道事業の経営状況をお知らせします～

下水道事業は、各家庭から排出される生活排水（茶わん洗いや洗濯に使った水など）や排せつ物を適切に処理し、市民の皆さんに衛生的に生活していただくとともに、大雨などによる浸水災害の発生を未然に防ぐため、下水道や浄化槽の整備を行っています。

市の下水道事業は、地方公共団体が経営する企業として、独立採算を原則に運営しています。今号では、平成28年度における経営状況についてお知らせします。



若山浄化センター（上空より）

II 下水道事業の概況 II

市の下水道事業では、公共下水道事業と個別排水処理施設事業を行っています。

公共下水道事業

公共下水道事業は、各家庭から排出される生活排水などを処理するため、主に市街地において、生活排水を処理場（若山浄化センター）に運ぶための下水道管（污水管渠）や処理場の整備を行うとともに、大雨時の浸水対策として、雨水を河川などに排出するための下水道管（雨水管渠）の整備を行っています。

公共下水道の整備状況（平成29年3月末時点）

区分	平成28年3月末	平成29年3月末	平成28年度増減
処理人口普及率	95.7%	95.7%	0.0%
水洗化人口	41,110人	40,710人	▲400人
水洗化率	86.6%	86.7%	0.1%

※処理人口普及率は、市人口に占める供用開始人口（下水道を利用できる地域に居住する市民）の割合。
 ※水洗化人口は、生活排水などの排出に下水道を利用している市民の数。
 ※水洗化率は、水洗化人口をそれぞれ平成28年3月末時点、平成29年3月末時点の供用開始人口で除した数値。

個別排水処理施設事業

個別排水処理施設事業では、公共下水道事業で污水管渠を整備していない地域において、市民の皆さんの希望に応じて、各家庭に浄化槽（生活排水などを浄化する川などに排出するための設備）を整備しています。



埋設する合併処理浄化槽

浄化槽の設置基数（平成29年3月末時点）

区分	平成28年3月末	平成29年3月末	平成28年度増減
設置基数	66基	68基	2基

※設置基数には、個別排水処理施設事業開始以前に利用者が設置し、事業開始後に市が受け入れたものを含む。